

第20号

田尻

発行日 2023年1月31日
 発行 田尻学区コミュニティ推進会
 田尻地区社会福祉協議会
 発行責任者 木下 慎浩
 編集 広報部
 事務局 田尻交流センター
 電話・FAX (42)1552

本年もよろしく
 お願いいたします

田尻学区コミュニティ推進会
 田尻地区社会福祉協議会
 役員一同



大田尻海岸の初日の出

恭賀新年

新しい年を迎えて

「地域のつながり」をより身近なものに



田尻学区コミュニティ推進会
 田尻地区社会福祉協議会
 会長代行 木下 慎浩

皆様におかれましては、
 つつがなく新しい年をお迎
 えのことと、お慶び申し上
 げます。

昨年は、田尻学区コミュ
 ニティ推進会並びに田尻地
 区社会福祉協議会の活動に
 ご協力を賜り誠にありがと
 うございます。

さて、時代は今、新型コ
 ロナウイルス感染症予防の
 観点から、行事の実施のあ
 り方や生活様式が大きく変
 化していることに加え、人
 口減少と気象環境の変化な

ど今までにない予測困難な
 時代に突入してきています。
 学区においても同様で、時
 代に即した「安心で安全な」
 街づくりの構築が急務です。

その一つとして「地域のつ
 ながり」の在り方を模索し
 全力で推進してまいります
 ので、更なる皆様のご指導
 とご協力をよろしく願ひ
 します。

新しい年が、皆様にとり
 まして更なる飛躍の年とな
 りますよう、心からお祈り
 申し上げます。



田尻幼稚園児の「凧づくり」

千支(十二支)にちなんで
 『卯・兎・ウサギ』



里美かかし祭の「ウサギ」

十二支の4番目。癸卯(みずのとう)。
 卯は穏やかで温厚な性格であることから
 「家内安全」。また、跳躍する姿から「飛
 躍」、「向上」を象徴するものとして親し
 まれてきた。日本の「因幡の白兎」「兎と
 亀」は、どこか狡猾に描かれているが、西
 洋では、復活祭のイースターバニーのよう
 に、豊穰や生命力のシンボル、親しみやす
 いキャラクターとして定着している。こと
 わざには、「二兎を追うものは一兎をも得
 ず」「脱兎の如し」などがある。

卯年生まれの著名人は、源頼朝、源義経、
 伊達政宗、長澤まさみ、米倉涼子、松本人
 志、笑福亭鶴瓶、タイガー・ウッズなど。
 ピョンピョン跳ねるうさぎにあやかり
 「飛躍の年」になることを願う。

今後の主な予定

- 2月4日(土)～24日(金) 利用団体登録期間
- 2月5日(日)、20日(月) 市報配布
- 3月5日(日)、20日(月) 市報配布
- 3月19日(日) 本部役員会議
- 4月15日(土) コミ推・地区社協総会

健康づくり推進部

部会だより

青少年健全育成部

田尻学区青少年健全育成連絡協議会

12月3日、青少年健全育成協議会が開催された。前半は交番及び消防所より地域の防犯防災状況と幼稚園、各小中学校から、子ども達の日常の様子が報告された。

後半では学校心理士ガイダンスカウソセラー大島澄江さんの「わたしたちのまち・この田尻学区」をテーマにした講演があり、家族で食卓を囲むという環境は、子ども達の協調性や社会性が育ち、自然に調和ができる生き方に成長していくという話であった。

みんなで一緒に、居場所づくり・絆づくりの学区を目指していきたいものです。

自然公園ハイキング

11月16日、約20人の参加者を得て、小木津山自然公園ハイキングを行いました。朝から晴天に恵まれて、風もなく絶好のハイキング日和でした。

今が見頃とばかり、京都の紅葉に勝るとも劣ることがない景色で、特に紅葉街道は最高でした。

「来なくては分かりません」、何十年ぶりに自然山山頂に登った方も感動していました。「若さと健康の源は歩くのが一番」です。



「紅葉真っ盛り」の小木津山自然公園で



「わたしたちのまち・この田尻学区」をテーマに講演をする大島澄江さん

田沢消防所だより

冬場の歩行について

雪道、凍結した路面は滑りやすいので、できるだけ避けて歩き、足の裏全体で雪面を踏みつけ、小幅度で慎重に歩くように心掛けましょう。両手をあけておくなどすぐに受け身が取れる状態を心掛け、特に鉄製の階段、グレーチング、マンホール等には十分注意しましょう。



日高交番だより

緊急の事件・事故は

110番

110番は緊急ダイヤルです！

こんなときも迷わず110番!!



不審な電話 (二七電話詐欺)

子どもへの声かけ

児童虐待

高齢者の徘徊



日立警察署
日高交番
☎ (2) 0110
(42) 0110

わじり 短信

新型コロナウイルスに悩み苦しみながら4年にもなったが、まだ治まる気配がない▼昨年は曾孫が小学校の1年生になり、みんなでお祝をして喜んだが、コロナのため、7月に1回、10月に1回の学級閉鎖があり、家族は外出自粛となった。その度に食料などの買い物をして差し入れ、玄関前まで届ける協力をした。幸にも家族に感染者が出なくて一安心をした▼ロシアのウクライナ侵攻は世界中の人たちの生活を狂わせた。一方、サッカーワールドカップカタール大会では日本チームが善戦し、非常に明るいニュースとなった▼師走の令和4年の漢字一文字はなんと「戦」が選ばれた。この字で太平洋戦争の時の事が思い出され、とても嫌な気分になった▼昨年も11月に秋葉神社、12月には種殿神社の注連縄作りにも、また町内のゴミ置場の清掃や田尻川の土砂上げ、そして草刈りなどの奉仕作業に参加できた事はとても満足している。これからも各種の予防接種を行い、体調に注意しながら頑張っていきたい。令和5年が明るく良い年でありますよう願っています。

(宮田)

あなたの地区の
民生委員・児童委員

田尻地区社会福祉協議会
さんあいコーナー

福祉事業部

民生委員・児童委員は、誰もが安心して生活できる地区づくりのために、日々活動しています。地区住民の立場にたって、地域の福祉を担うボランティアです。

相談ごと、お困りごとがある場合は、各地区の民生委員・児童委員、交流センターに、気軽にご相談ください。

田尻地区民生委員・児童委員

番号	担当区域	氏名	電話番号
1	田尻町1丁目1.2.5.~7.14~33番	川瀬秀子	(43)0432
2	田尻町1丁目3.4.8~13.34~38番	榎田昌子	(42)3586
3	田尻町1丁目39~46番 2丁目22~41番	半澤伸男	(42)9532
4	田尻町2丁目1~21番	関 美明	(42)8314
5	田尻町3丁目1~33番	佐藤ゆう子	(43)1181
6	田尻町2丁目42~44.46番 3丁目34~55番	小林恵子	(42)8509
7	田尻町4丁目1~3.7~22.26~32番	太田美恵子	(43)2378
8	田尻町4丁目4~6.23~25.34~49番	御所脇晴子	(42)9656
9	田尻町4丁目33番	永瀬義男	(42)4719
10	田尻町5丁目1番	志賀 猛	(42)2997
11	田尻町5丁目2~15番	須藤和子	(43)6058
12	田尻町6丁目全部	大高康男	(42)4386
13	田尻町7丁目全部	飛田峰司	(42)2456
14	相田町1丁目全部	永山恵美子	(43)3163
15	相田町2丁目全部 3丁目25~35.42~45番	鈴木勝義	(42)2352
16	相田町3丁目1~24.36~41番	星 秀男	(42)3249
17	主任 児童 委員	石川智子	(42)4575
18	主任 児童 委員	大森裕子	(42)3664

総合学習支援事業 (田尻小学校・田尻幼稚園)

地域の方がサポーターとして活躍中

年	月	行事	対象
令和4	5	習字の基本について	3年生
	6	田尻に伝わる民話を聞こう	3年生
	12	書初め指導	3年生
	12	たこづくり	幼稚園児
令和5	1	むかしあそび	幼稚園児
	1	昔遊び	1年生
	1	日本文化体験	6年生



書初め指導を受ける3年生

健康クラブ「さんあい」

健康クラブ「さんあい」(交流センターグループ)は月2回、第2、第4金曜日に活動している。内容としては、健康チェックに始まり体操、ゲームなどで体を動かしている。そして、年1回の保健師さんの講話やミュージックケア、クリスマス会などを行っている。
今年もコロナの終息が見られないが十分な感染対策を行って活動していきたい。



クリスマス会で身体を動かす



「殺菌線消毒保管庫」でおもちゃを消毒

感染症対策支援事業の一環として「殺菌線消毒保管庫」を導入、中におもちゃを入れて、10分ほど殺菌しています。
たくさん有るおもちゃを殺菌することで安心して、楽しく遊ぶことができます。
毎月第2、第4の月曜日10時~11時半交流センターホールで実施しています。

おもちゃライブラリー

デジタルサイネージの設置

最近よく耳にするデジタル化。インターネットやスマートフォンは私たちの日常に欠かせないものになりつつあります。

そこで11月より交流センターの玄関にデジタルサイネージ（電子掲示板）を設置しました。

これまで紙で掲示していた案内や行事予定を表示していきます。来館の際はぜひご覧ください。



玄関前に設置されたデジタルサイネージ

田尻交流センターだより

ホームページリニューアル

スマートフォンでも見やすく、使いやすくなるように田尻交流センターのホームページをリニューアルしています。田尻学区の情報を分かり易く更新していきます。ぜひご覧ください。

QRコードからホームページが見られます。



ホームページのトップページ

大掃除と避難訓練

12月17日、利用団体、高連、コミ推・地区社協から、多数の皆さんに参加をいただき、交流センターの室内、外廻りなどの大掃除を行った。お陰さまでセンター全体が明るくきれいになった。

その後、参加者全員で避難訓練を行った。



多目的ホールの大掃除

支部トピックス

上田尻支部

お焚き上げまつり

正月三ヶ日過ぎ、七日には七草粥を食べる。これは年末年始の胃腸の疲れを癒すとの言い伝えがある。小正月の十五日に火の用心、五穀豊穡、町内安全、無病息災、特に新型コロナの退散終息を願い、正月飾りや注連縄などとともに神官のお祓いを受けて、お焚き上げまつりを終了した。



五穀豊穡を願いながら餅をつく

仏浜の磨崖仏

『はなのわの記』⑥

田尻浜支部 大森 政美

切り離された石に彫像された仏像ではなく、地中に根を張った岩壁に彫像された仏像を「磨崖仏」と言われます。

中、「度志観音の磨崖仏」（藤田稔）に「仏浜の磨崖仏は記録にあらわれた最初の磨崖仏であり、日本最古の磨崖仏と見るべきである」と記載されています。

また、「僻遠の地である常陸国北部に存在することも重要であり、意義が大きい」とも記載されています。

『日本の石仏』季刊第七号（一九七八）の中、「磨崖仏の系譜」（大護八郎）に、日本における最も古い磨崖仏として、京都府の五大の弥勒と奈良県にある宇治川線刻像が上げられています。さらに、「常陸風土記」にある多珂郡仏浜の観世音菩薩磨崖仏をもって、わが国の初めと見るに疑問もある」とあります。

この論文に反論して『ひたちの野仏』第二集（一九八六）の



田尻小学校カルタから

2階ギャラリーの募集

2階ギャラリー展示希望者を募集しております。

連絡先 田尻交流センター
電話 (42) 1552



田尻幼稚園児の作品展 (令和5年1月)

編集後記

新型コロナウイルス感染症対策の行動制限が3年振りに緩和され、この年末年始は、一家団樂を楽しんで方も多かったことと思います。平穩な日常が早く戻ってくれることを望みます。

さて、今号で「田尻」も第20号を迎えることが出来ました。皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。これからも、皆さまに愛される広報紙づくりを目指していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。